



菅原用務員、ゴッドハンドで壊れた卓球台を修繕！



「自らの手で創造する！」～充実した2学期終了



「昨日より少しだけ進化した自分」に出会えるような88日間に…と始まった88日間の長い2学期。今改めて振り返ってみて、どうだったでしょうか？もし、何かひとつでも「新たな自分」「知らなかった自分」に出会えていたら、それは「挑戦した証拠」、「頑張った証拠」です。頑張った人は頑張った分だけいい思いをします。

東中学生徒全体を見た時、生徒個々の頑張りをベースに、特に**生徒会執行部が中心**となり、「**挑戦すること**」を大切にしながら、文化祭を始めとする様々な企画に取り組んできたと感じています。「**価値を自らの手で創造する**」～東中生の確かな成長を頼もしく思います。

「**挑戦すること**」でしか見えない景色があります。「**頑張る**」ことでのみ、**ようやく開ける扉**があります。明日から始まる18日間の冬休み。事件事故なく、自分と向き合い律しながら、できることを増やしてほしいと願っています。併せて、**青森沖地震の余震や熊の出没も想定し、安全第一**で過ごしましょう。三学期始業式、また元気で会えることを楽しみにしています。



「自立の土台作り」 進路について考える④

「魔の2歳児(3歳児)」「イヤイヤ期」という言葉を聞いたことがあるでしょうか？大人にとってものすごく忙しい時間帯、例えば朝保育園や幼稚園に連れていく直前に限って、子どもが「自我」を発揮する。「自分でお靴履くの！」「ボタン、自分でやるの！」…ここで大人が手伝おうとしたものなら、「自分でやりたかったのにいいい〜っ！」と大号泣。例えば夕方、帰宅途中のスーパーで、「自分でかごに入れたかったのにいいい〜っ！」とひと騒動。子育ての中で必ずと言っていいほど通る道です。生徒の皆さんの中には、大人に先を越されて悔しかった当時の自分を覚えている人もいるかもしれませんね。

人は元々自分のことは自分でやりたいし、できることが増えていくと、「こんなこともできる、あんなこともできる」、「だからきっとそれもできるに違いない！」と自己肯定感が高まっていきます。自己肯定感**は「主体性」「自己決定」「挑戦と経験」によって育ちます**。さて中学生。成長と共にできることが増えるはずなのに、いつの間にか「誰かにやってもらうのが当たり前」になるのはどうしてなのか…？



〈大内田先生の食育の授業の様子〉

冬休み、意識して「**生活のスキル**」が身に付くような工夫をしてみましょう。「進路」とは「どこに進学するか」「将来どんな仕事に就くか」だけではありません。自立の土台となるのは「**生活力**」です。中学生になると「お手伝い」について軽く考えがちですが、栄養バランスの取れた献立を考えて食材を選んだり、食事の準備や後片付け、掃除に洗濯、ゴミまとめとゴミ出し、布団干しに布団カバー掛け等々…、どれもが「生きるための(自立するための)スキル」です。家族と過ごせる今のうちに生活を維持するコツをいろいろ教わり、自分でやってみましょう。



東中生の輝き

校訓

「識己研能」

おのれをしり のうをみがく

校報 (NO.17) にも書きましたが、「人はひとりひとり宝物を持って生まれて」きます。宝物は人それぞれ異なっているので、お互いに「誰かの得意なことが自分の苦手な部分を補い」、「自分の得意なことで誰かを支え輝かせ」…そうやって世の中は成り立っています。「好き・嫌い」の相性はともかく、「自分を大切にする」のと同様、「自分が持っていない宝物を持つ他人への敬意・尊重」により、互いに認め合い支え合い、誰もが生きやすい、安心・信頼できる社会に近づいていきます。生徒がこれから生きていく人口減・生産年齢人口減の世の中は、単なる要求・要望を出すだけでは成り立ちません。「ひとりひとりが当事者である」ことが求められる世の中です。

「ミスター半導体」と異名を取り、教育にも造詣の深かった故西澤潤一氏による本校の校訓は、まさにそんな時代を先読みしたもの。「自分の持つ宝物」を知る (=「識己」、そして「その宝物を磨く」(=研能)。自分の好きなこと・得意なことを伸ばし生かすことで誰かを勇気づけ支えられたら (社会貢献ができれば)、どんなに素晴らしいことでしょう！

☆「いわてごみゼロ・3R推進」ポスターコンクール 最優秀賞 及び

☆第50回 JA全中「ごはん・お米とわたし」

〈作文部門〉農林水産大臣賞 〈図画部門〉優秀賞 千葉心遥さん

☆一関警察署〈少年非行防止啓発冊子・ポスター協力〉感謝状 小野寺陽斗さん

☆第44回全国中学生人権作文コンテスト岩手県大会水沢支局地区大会

〈水沢人権擁護委員協議会長賞〉佐藤 莉帆さん

- ★令和6年度一関市交通安全ポスターコンクール 優秀賞：阿部 珠月 (3A)
- ★令和6年度「いわてごみゼロ・3R推進」ポスターコンクール 最優秀賞：千葉 心遥 (3A)
- ★令和7年度毛越寺あやめ祭り あやめ写生コンテスト 毛越寺賞：千葉 心遥 (3年)
- ★第20回一関地方読書感想文コンクール〈中学生の部〉 入選：岩淵 日奈美 (1年)「自分と重ねて」
入選：佐藤 優衣 (3A)「同じ命として生きる」
- ★第22回みちのく「二夜庵」俳句大会 〈中学生の部〉 奨励賞：千葉 一希 (3A)
- ★令和7年度一関市児童・生徒納税作品展 〈半切の部〉 銅賞：千葉 心遥 (3A)
- ★第78回岩手県芸術祭小・中学校美術展 〈書写(半紙の部)〉入選：橋本 さくら (3A)
- ★第50回 JA全中「ごはん・お米とわたし」作文・図画コンクール
〈作文部門〉農林水産大臣賞 千葉 心遥 (3A)
〈図画部門〉全国優秀賞：千葉 心遥 (3A)
- ★一関警察署〈少年非行防止対策関バイト啓発冊子・ポスター協力〉
感謝状贈呈：小野寺 陽斗 (3A)
- ★第44回全国中学生人権作文コンテスト岩手県大会水沢支局地区大会
〈水沢人権擁護委員協議委員〉協議会長賞：佐藤 莉帆 (3A) ~2年連続の受賞!



東中生の輝き

○本校生徒は学校内外の様々な活動に取り組んでいます。

○ここでは、中体連・中文連と学校の教育活動、および学校を窓口としての出品・応募、各種検定合格者を中心に紹介します♪



★岩手県新人大会結果

〈バドミントン競技〉女子個人シングルス 熊谷 心羽 (1A)
1回戦 対矢巾北中 2-0 勝利
2回戦 対赤崎シャトルズ 0-2 惜敗
女子団体 (BTD) 惜敗

〈ソフトテニス競技〉女子個人 佐藤 世明 (1A・一関協会) : 県ベスト8
女子団体 (一関協会) : 県ベスト8

〈バレーボール競技〉男子 (いわいクラブファイターズ) 惜敗
女子 (BLAISE 一関) 惜敗

部活&スポーツ



★一関地方造形教育美術展出品

〈平面作品の部〉岩谷 奏亮 (1A)、岩淵 日奈美 (1A)、
菊池 倅歩 (1A)、佐藤 紅杏 (1A)、
小野寺 陽菜乃 (1A)、千葉 詩季 (1A)
阿部 輝大 (2A)、上野 理智 (2A)、
菅野 颯希 (2A)、白鳥 結羅 (2A)、
岩淵 巧雅 (3A)、千葉 心遥 (3A)、
橋本 さくら (3A)、畠山 悠 (3A)

★第24回岩手県中学校総合文化祭

〈展示発表部門〉菊池 倅歩 (1A)、小山 昂 (2A)、
小野寺 花純 (3A)、小野寺 陽斗 (3A)、
佐藤 丈 (3A)、橋本 さくら (3A)

★「滝ちゃん祭り」「いやさか祭り」
～教科作品出展協力、ボランティア等

文化作品出品・出展

★日本漢字能力検定 (通称：“漢検”)

〈準2級〉岩淵 巧雅 (3A)、小野寺 陸 (3A)、千葉 已織 (3A)
〈3級〉小野寺 花純 (3A)、小野寺 陽斗 (3A)、橋本 さくら (3A)、畠山 悠 (3A)、
阿部 輝大 (2A)、千葉 巧 (2A)
〈4級〉佐藤 世明 (1A)
〈5級〉菅原 彩那 (1A)

★実用英語技能検定 (通称：“英検”)

〈準2級〉千葉 心遥 (3A)
〈3級〉岩淵 巧雅 (3A)、大山 翔真 (3A)、小野寺 花純 (3A)、小野寺 陽斗 (3A)、
小野寺 陸 (3A)、佐藤 大哉 (3A)、佐藤 莉帆 (3A)、菅原 雄斗 (3A)
千葉 已織 (3A)、山崎 いちか (2A)
〈4級〉佐々木 煌平 (3A)、佐藤 丈 (3A)、阿部 輝大 (2A)、長田 絆 (2A)、
佐藤 姫菜乃 (2A)、小山 友彩華 (1A)、菅原 一華 (1A)
〈5級〉佐藤 愛朱佳 (2A)、岩淵 亮太 (1A)、金野 柚妃 (1A)、千葉 詩季 (1A)、
千葉 優心 (1A)

各種検定合格者

地域のあたたかさ 支えられて(滝沢・弥栄)



★一関市教育振興運動発表会

11月29日(土)、一関文化センターにて、一関東中学区で行われている教育振興運動の発表会が行われました。真滝幼稚園 PTA、滝沢小学校 PTA、弥栄小学校 PTA、一関東中学校 PTA、滝沢・弥栄の各市民センターが、それぞれ取り組んでいる子どもたちの健全育成活動について、市内各地から集まった聴衆を前に発表しました。身近な施設で行われている特色のある活動を知る機会となり、素晴らしい刺激を受けると同時に、これからの連携の在り方を探る希望にもなりました。また、滝沢・弥栄両地区の持つあたたかさを実感し、その中で本校の生徒たちが育ってきていること、それぞれの地域の持つ特色や文化、歴史についても思いを馳せました。



★各地区行事で

既に両市民センターの通信でも紹介されていますが、本校の生徒がそれぞれの地区行事に参加し、あたたかく迎え入れていただいたことに感謝申し上げます。「自分たちにも地域を盛り上げることができる」と思える経験を

中学生に与えていただいていることに地域の底力を感じます。明日の午後には、生徒達がそれぞれの地区で奉仕活動を行います。地域への恩返しになればと思います。立ち会われる地域のみなさん、ありがとうございます。

★第3回学校運営支援協議会

12月5日(金)に本年度3回目の学校運営支援協議会が行われました。今回は本会に関心を持つ3人の方が傍聴者として参観、熟議の様子を熱心にご覧くださいました。熟議の柱は2つ。①「地域コーディネーターとして本会に関わる人材、本会の情報発信」、②「一関東中における共同活動の在り方」。②に関わっては、鶏舞活動の発展、制服やジャージのリユース取り組み、世代間文化交流等について、協議員同士、熱心に意見交換がなされていました。「実現に向けて、自分の立場でできること」や「他との連携」を、当事者意識を持って協議いただいています。



良いお年をお迎えください

熊に、地震に振り回された令和7年。振り返れば様々なことがありましたが、お陰様で無事に2学期の終業式を迎えられることを、有難く思っています。本学期的、本校の教育活動へのあたたかいご理解ご協力に、改めて感謝申し上げます。

本校は、12月27日(土)～1月4日(日)の9日間、学校を閉鎖いたします。どうぞよろしくお祈りします。新年が皆様にとって良き年になりますように!

